

CONTENTS

2007

7

土と基礎

Vol.55 No.7 Ser.No.594

地盤工学会誌

口絵写真

自然再生の取組みについて
日本のビオトープ技術の現状と課題
檜原湿原の自然再生について
浄水ケーキを用いた緑化基盤材の開発
環境に配慮した新機能性斜面緑化工法—岩盤斜面とモルタル吹付け斜面の追跡調査—
ダム湛水斜面緑化植物としてのメリケンムグラの適用性
石炭灰粒状材の緑化基盤材としての性能評価
三河湾における海域環境創造事業（シーブルー事業）について
レーザ測量
講座：「粒子特性の評価と工学的意義」
5. 粒子強度の評価と土の挙動

小特集テーマ：環境の保全と創生

総説	自然再生の取組みについて 1 ●難波 和聡
論説	道路法面における生態系保全手法と評価 4 ●大窪 克巳/小澤 徹三/柴田 知己
	日本のビオトープ技術の現状と課題 8 ●一ノ瀬 友博
報告	檜原湿原の自然再生について 12 ●安藤 克幸/吉森 清史
	三河湾における海域環境創造事業（シーブルー事業）について 17 ●赤石 正廣
論文 (公募)	浄水ケーキを用いた緑化基盤材の開発 21 ●田辺 和康/富田 武満/山田 幹雄/佐野 博昭
	石炭灰粒状材の緑化基盤材としての性能評価 24 ●岩原 廣彦/佐々木 勝教/武藤 吉範/野々村 敦子/山中 稔/増田 拓朗
報告 (公募)	環境に配慮した新機能性斜面緑化工法—岩盤斜面とモルタル吹付け斜面の追跡調査— 28 ●原 裕/鬼塚 克忠
	ダム湛水斜面緑化植物としてのメリケンムグラの適用性 31 ●河内 義文/松本 晶/山田 守/鈴木 素之
論文 (公募)	花卉と芝を用いた土壌重金属の削減効果 34 ●酒井 由美/福田 誠/木村 智博/坂井 優美/猪爪 高見/依田 昌晃

複写をされる方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(株)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先:(中法)学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

電話 (03)3475-5618 FAX (03)3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

報 告 (公募)	植物機能を活用した射撃場跡地の汚染土壌管理と環境修復37 ●松古 浩樹/本田 宗央/田村 英生/橋本 洋平/佐藤 健
ISOだより -88	第18回 CEN/TC341/WG1 アテネ会議参加報告—スピーディーな 会議システム!完成されない規格?—40 ●地盤工学会 ISO 国内委員会
技術手帳	レーザ測量42 ●近津 博文
講 座	粒子特性の評価と工学的意義 5. 粒子強度の評価と土の挙動44 ●中田 幸男/荒牧 憲隆/武井 正孝 近接工事の調査・設計・施工技術 5. 近接施工での計測技術53 ●大西 靖和/内山 伸
Soils and Foundations の紹介	「Soils and Foundations」 Vol. 47, No. 3 (2007年6月発行) 掲載論文の概要61 ●論文報告集編集委員会
地盤工学 ジャーナ ルの紹介	「地盤工学ジャーナル Vol. 2, No. 2 (2007年6月発行) 掲載論文の概要64 ●地盤工学ジャーナル編集委員会
	近着の市販雑誌から、最近の学会活動から、新入会員66 編集後記68